

【保護者の皆様へ：必ず読みましょう！】

～ 行政措置 麻しん・風しん 予防接種について ～

麻しん・風しんの定期接種を受けられなかった方でも、**公費負担(無料)**で接種が受けられるようになりました。



※過去に麻しん風しん予防接種を2回済んでいない方が対象です。母子手帳を確認し、既に接種してこのお手紙が届いた方は担当課にご連絡をお願いします。

●対象者

麻しん・風しんの定期接種（1期又は2期）を受けられなかった方で①又は②に該当する方

①	2歳となった日～5歳になる年度の末日（3/31）までの間にあるもの
②	小学1年生～高校3年生まで（7歳になる年度の初日～18歳になる年度の末日まで）

●接種料金

無料 ※助成回数は1人1回限りとなります

●実施医療機関

やまだクリニック	TEL47-6660	大宮医院	TEL53-4116
やんばるキッズファ ミリークリニック	TEL43-7818	儀保小児科内科医院	TEL53-4833
屋我地診療所	TEL52-8887	今帰仁診療所	TEL56-3581

※上記の指定医療機関以外での接種は、公費負担の対象となりません。

●麻しんや風しんってどんな病気？

麻しん（はしか）は、感染力が強く空気感染でひろがり、かかると重症になりやすく、合併症で死亡することもあります。およそ2週間の潜伏期間があり、その後熱がでて、口の中に発疹ができ、発疹がひろがります。平成30年には沖縄県内で麻しんが流行しました。特別な治療法はなく、予防するためには予防接種が大切です。主な合併症として、気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎があります。

風しん（三日はしか）は、せきやくしゃみなどの飛沫感染でひろがります。およそ2～3週間の潜伏期間があり、発疹・発熱・リンパ腺の腫れが見られます。大人がかかると重症になりやすく、また妊婦がかかると胎児に感染し、難聴・心疾患・白内障・精神運動発達の遅れなど、いわゆる先天性風疹症候群になることもあります。



～ 予防接種を受ける際は、親子(母子)健康手帳で確認してから接種しましょう！ ～

☆他市町村で接種を受けた方は、本部町役場健康づくり推進課までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 本部町役場健康づくり推進課 予防接種担当 47-5602